

経営学部派遣学生 留学体験記-1

派遣先： オストラバ工科大学

派遣期間： 2021 年 9 月～2022 年 6 月



仲のいい友達と旅行に行きました

1. なぜオストラバ工科大学に交換留学しようと思ったか？:理由は二つあります。

一つ目は、ITの勉強をしたかったからです。私は、独学でプログラミングの勉強をしており、勉学としてITの勉強をしてみたいと思い、私の語学力で行ける大学の中からIT科目が多いこの大学を選びました。

二つ目は、自分が知らない国で生活してみたかったです。私は自分が既に知っている国よりは、全く知らない国で、日本とは全く異なる生活をしてみたいと思い、この大学を選びました。

2. 留学までの準備として、語学の勉強で取り組んだこと：リーディングやリスニングに関しては、日頃から英語で映画を見たり、新聞を読んだり、TEDトークを見たりしていました。また、スピーキングに関しては、留学に行く4ヶ月ほど前からDMM英会話を毎日30分ほど欠かさずに行うようにしました。この英会話は、4ヶ月という短い期間ではあったものの、留学に行ったときかなり役に立ったと思っています。

3. 交換留学で一番嬉しかったこと：留学中、一番嬉しかったことは、仲のいい友達ができなことです。これは、旅行などでは体験できない留学ならではの醍醐味だと思います。留学で仲良くなった友達とは、国の文化の違いを話し合ったり、一緒に旅行したり、パーティーに行ったりしました。また、旅行でその国に訪れた際は快く、家に泊めてくれました。友達の家では、友達のお母さんの手料理（イタリアではピザを焼きました）を食べたり、観光では、友達の案内で、現地の人がお祝いの時に行くような、現地の人しか知らないレストランなどに行きました。この経験は、留学でしかできなかったことであり、最高の経験でした。

4. 一番辛かったこと、それをどう乗り越えたか：一番辛かったことは、オリエンテーションです。私は、当初英語で話す準備をしていたのですが、周りから聞こえるのは、スペイン語など全く知らない言語でした。また、日本人も1人で、英語での会話にも馴染めず、1人であることが多かったです。しかし、ルームメイトをはじめ、1人の私を気にかけてくれた友達が話しかけてくれ、乗り越えることができました。当時、気にかけてくれた友達は今でも親友です！

経営学部派遣学生 留学体験記-2

派遣先：ベルン大学

派遣期間：2021年 9月～ 2022年 7月



3. なぜベルン大学に交換留学しようと思ったか？

主な理由は二つ、一つ目はスイスという国について知りたかった。GDP per capital や物価指数が高いことで有名なスイスであるが、なぜあのような小国でこれまでの経済力を有することができるのかが気になった。

二つ目はドイツ語フランス語を一国で両方公用語としている国であったことだ。

2. 留学までの準備として、語学の勉強や専門分野で取り組んだこと

フランス語、ドイツ語の上達。AUDIJAPAN でインターン経験があったので英語力には自信があったのでそれら二つに力を入れた。大学内で言語交換相手を探したり、インターナショナルカフェに行ったりなどして練習相手を探した。加えて自分は GDP が足りなかったので必死に規定値まで上げに行った。

3. 交換留学で一番嬉しかったこと：

スイス人の友人をたくさん作れたこと（日本で会うことはまずないため）

スイスドイツ語を覚えることができた。（日本で使う機会はないが）

スイスの野球リーグに所属して活躍できた。（打率.200程度）

何よりスイスという国を知れてよかった。これからの人生で必ずプラスになると確信している。

4. 一番辛かったこと、それをどう乗り越えたか

もちろん人種差別的な発言をされることもあったが、最初の数ヶ月は自分が外国人であるということに対して孤独を感じていた。現地語などを覚えて徐々に溶け込むことはできたがこの外国人になるということとはとてもいい経験になった。日本に帰国後は積極的に外国人と話したりしてできることがあれば何かする努力をしている。